

回転場設置きまる

正規会議（田辺町議会）が二月十二日に開会（会期一日間）され、昭和四十九年度田辺町一般会計補正予算（第五号）など四議案を提出、また田辺町税条例の一部を改正する条例、昭和四十九年度田辺町一般会計補正予算（第三号）の専決処分が報告され、それぞれ原案どおり可決、承認されました。



特産物の育成と施設の近代化

よりも、農業にたずさわり、やる気のある青年に明るい未来農業をもたらすための施策を考え、近代的農業の後継者として新しい農業技術と、科学的な企業的な経営理念を徹底していくなくてはなりません。

たゆまぬ学習や研修
同志的な仲間づくり

農業に情熱を持つ若者を増やさない。(吉川)

九三口，勿

れ、田を中心に、農業の育成を要で、その土地を最大

増を成はん。共同が中心となる協業、共同を対象に、金などを出していくといふのが国、府、町の考え方す。
そこで、農家のみなさんは、過剰投資をさけ、左でしかも効果の上の共同体の結成が必要になつてます。こんこの農業は、人的な考え方では大きさ影響が作野一定にされた。

り、
補助
で い う

近代農業施設 園芸

八年前、疊耕栽培を町内初めてやつた。今は十件どの溶液栽培農家ができる。一年前から横のつながりも出き、昨年田辺疊耕組をつくった。

経営、栽培技術などの見交換をしている。また出荷用の運搬車を協同で入し、組合で協同出荷している。

施設園芸も、今後の近

考え方られることは、第二に、地域の農業や経営ビジョンの確立です。農業経営の未来像を示して、農業従事者が自立できる農家の目標を示すことが重要です。たとえば、自主経営類型の策定を行なって、モデル農家をつくり、その自立化の手順と自立経営の目標を

しい農業をつくり出すための資金融資、補助金の拡大です。

第三に、仲間づくり、グループづくりです。孤立的な農業青年の結びつきとう単純なものではなく、経営技術を中心とした同志的な仲間づくりをすることです。そして、学習、研修

町、農業協同組合が体となつたシステムを樹立しなければなりません。

第五に、地域と農家の実情に応じたカリキュラムの編成が重要です。

以上のようなことを総合的に実施し、実践に生かしたときに、眞の農業後継者の育成ができると考えてい

ふさわしい、近代的な施設などを導入した、生産性の高い農業に育てるための施策を進めています。

同時に農業者の悩みを聞き、事業に適した指導や融資など、生産者と直結した施策を進めることにしていきます。

もうかる
のは組織
経営

ではなく、先進地研修も一年行き、また、父も理解があつた。

明確に示していくことなど、会を通じて組織化しておられます。

町では、町農業振興
機関の備計画にのつとり、こ
機関 容を順次取り入れて、
で多くの農業後進者

農業は魅
力のある
業

農業をやり出し今年で
年目。高校時代から農業
やる気はあつたが、親が
ついていた農業ではなく、
「お父さん」の農業

ま
がや
中です。
三で、トマト専作をやつて
来を今、三作目のトマトを栽培
若者が今の時代に農業

驗音公

最近、『騒音公害』によ
るノイローゼや子供のひ
きつけなど、人身問題と
して大きくクローズアッ
ブされています。

わたしたちの生活環境
と健康を守るために法律
で町のほか三市八町が受
け、町の場合、都

市計画法で定めら
れ、第一種住居専
用地域、第二種住
居専用地域、住居
地域、近隣商業地

この指定は、京都府下
で町のほか三市八町が受
け、町の場合、都

規準をもじり、騒音をシ
ヤットアウトする必要な
病院、住居、学校

などをとくに厳し
くしています。

騒音の規準は、
第一種住居専用地
域では、昼間（八
時半）、朝夕五五
分、夜間〇一〇分以
下、そして工業也或
ては、昼間（八時半）
五五分、朝夕四五
分、夜間〇一〇分以
下、近隣商業地

